

Hara Museum of Contemporary Art

光一呼吸 時をすくう 5人

今井智己 城戸保 佐藤時啓 佐藤雅晴 リー・キット

2020年9月19日 [土] - 2021年1月11日 [月祝]

今秋、原美術館では、「光一呼吸 時をすくう 5人」展を開催します。先行きが不透明な中でも静かに自身の立ち位置から社会を省察し、見る人の心に深く語りかける5作家の作品を紹介します。

【展覧会概要】

手に余る世界の情勢に翻弄され、日々のささやかな出来事や感情を記憶する間もなく過ぎ去ってしまいそうな2020年。慌ただしさの中で視界から外れてしまうものに眼差しを注ぎ、心に留め置くことはできないか——そのような想いから企画された本展には、今井智己、城戸保、佐藤時啓の写真を中心とする表現に加え、原美術館のコレクションから佐藤雅晴のアニメーションとリー・キットのインスタレーションが出品されます。表れ方は異なるものの、そこにある時間や空間に光をあて、自身を取り巻く社会の息遣いをかたちにし続けている点は共通している5人。彼らの作品を通して、意識されぬまま過ぎ去る時を掬い、見過ごされてしまいそうな光景を救って、2020年のディテールを記憶に残していけたらと考えています。

【出品作家・出品作品について】

今井智己 (いまい ともき)

1974年広島県生まれ。1998年東京藝術大学芸術学科卒業。本展では、福島第一原発から30km圏内の数カ所の山頂より原発建屋の方向にカメラを向けた『Semicircle Law』(2013-)に原美術館から同方角を捉えた新作を加えて展示予定。『真昼』(2001)や『光と重力』(2009)などの静謐さを湛える初期作品を併せて展示し、今井作品に通底する意識を探っていく。

広報用図版1 今井智己 *Semicircle Law #42 2018. 9. 11 / 33km*, 2020 26.9x37.4cm
C-print ©Tomoki Imai (参考画像)



城戸保 (きど たもつ)

1974年三重県生まれ。2002年愛知県立芸術大学大学院美術研修科修了。城戸は「突然の無意味」と本人が表現する、何気ない日常風景の中で本来の役割や用途からズレた「もの」を捉え、「見る事やある事の不思議」を考察する。写真の構造にも関心をもち、色や光による構図の追求や技術的実験を試みる。本展では原美術館での撮影も行い、日常生活の延長線上に現れる豊かな世界を作品化する。

広報用図版2 城戸保 *光と蜜柑 2019* C-print ©Tamotsu Kido

佐藤時啓 (さとう ときひろ)

1957年山形県生まれ。1981年東京藝術大学彫刻科卒業、1983年同大学大学院美術研究科修士課程修了。80年代より光、時間、空間、身体、生命をテーマに写真表現に取り組む。代表作『光一呼吸』は、長時間露光を駆使し、風景の中をペンライトや鏡を持って歩き回り、光と自身の移動の軌跡をフィルムに定着させるシリーズ。本展終了時に閉館となる原美術館と、2021年、原美術館ARCと改称して活動を続けていくハラミュージアムパークをモチーフに、デジタルカメラを用いた新たな『光一呼吸』を展示する。

広報用図版3 佐藤時啓 *光一呼吸 ビグメントプリント 2020* ©Tokihiko Sato



Hara Museum of Contemporary Art



佐藤雅晴（さとう まさはる）

1973年大分県生まれ、1999年東京藝術大学大学院修士課程修了。2000-2002年国立デュッセルドルフクンストアカデミー ガストシユラー。実写映像を忠実にトレースしたアニメーションで独自の表現を追求。本展では5年前に五輪へと向かう東京の姿を撮影しトレースした『東京尾行』（2015-2016年、原美術館蔵）を展示。実写とアニメの微かな差異が虚実の曖昧な新たな視覚体験を見る者にもたらず。2019年没。

広報用図版4 佐藤雅晴 東京尾行 12 チャンネル ビデオ、2015-2016
©Masaharu Sato

リー・キット（李傑）

1978年香港生まれ。2008年香港中文大学美術学部修士課程修了。第55回ヴェネチアビエンナーレ香港代表（2013）。台北を拠点に各国の美術館やギャラリーで滞在制作を行う。制作する土地や展示空間の声を聞きながら日用品と絵画・映像を組み合わせる詩的な作品には、社会や政治への問題意識も内包されている。本展では人工光と展示室に差し込む自然光が相まった静謐なインスタレーション『Flowers』（2018年、原美術館蔵）を展示。

広報用図版5 リー・キット Flowers, 2018 プロジェクターの光、段ボールにアクリル、エマルジョン塗料、インクジェットインク、鉛筆
©Lee Kit Photo: Shigeru Muto



【開催要項】

展覧会名「光—呼吸 時をすくう5人」
（欧文表記 Time Flows: Reflections by 5 Artists）

主催・会場 原美術館
会期 2020年9月19日〔土〕 - 2021年1月11日〔月祝〕
出品作家 今井智己、城戸保、佐藤時啓、佐藤雅晴、リー・キット

住所 東京都品川区北品川4-7-25 〒140-0001
Tel 03-3445-0651 E-mail info@haramuseum.or.jp
Web <https://www.haramuseum.or.jp>

休館日（予定） 月曜日（9月21日、11月23日、1月11日を除く）、9月23日〔水〕、11月24日〔火〕、年末年始
開館時間 11:00 am - 5:00 pm（祝日を除く水曜日は8:00 pm まで／入館は閉館時刻の30分前まで）
入館料 一般1,100円、大高生700円、小中生500円、70歳以上550円／原美術館メンバーは無料、
学期中の土曜日は小中高生の入館無料／20名以上の団体は1人100円引
交通案内 JR「品川駅」高輪口より徒歩15分／タクシー5分／都営バス「反96」系統「御殿山」停留所下車、徒歩3分／
京急線「北品川駅」より徒歩8分

関連イベント（予定）2020年9月20日〔日〕鼎談：今井智己×城戸保×佐藤時啓

*詳細は後日当館ウェブサイトにて

光—呼吸 時をすくう5人
担当学芸員：坪内
取材・図版提供など広報に関するお問い合わせ 原美術館広報：野田・市川
E-mail: hmpr@haramuseum.or.jp Tel: 03-3280-0679 Fax: 03-3473-0104
Twitter: @haramuseum Instagram: @hara_museum